

生態系保全の新たなしくみを考える — 生物多様性オフセット入門 —

開発事業などの行為は、地域の生物多様性の損失を伴うことがあります。その際、先ずこれらの損失の回避や低減が試みられますが、どうしても影響が残る場合には、他の場所(オフセット地)において生態系の保全、復元、創出等の生物多様性オフセットを行い、全体として生物多様性の損失をなくし、開発事業の実施前と同等レベルの生物多様性を確保する(ノーネットロス)ことが望ましいという考え方があります。本シンポジウムでは、ノーネットロスを実現することの重要性や課題、最新の取組み事例などについて、知見を共有することを目指します。

13:15-

開会挨拶 趣旨説明

岡部 貴美子 (森林総合研究所)

環境影響評価における生物多様性オフセットに係る課題と 対応の方向性

水落 朋子 (環境省 総合環境政策局 環境影響評価課)

13:50-

生物多様性の損失をゼロにするとはどういうことか？

中静 透 (東北大学生命科学研究科)

『龍谷の森』における市民協働型の里山保全と環境教育の取組み

谷垣 岳人 (龍谷大学政策学部)

阿蘇の草原利用がもたらす炭素固定と生物多様性保全

中坊 真 (NPO法人 九州バイオマスフォーラム)

15:20-

パネルディスカッション 閉会挨拶

日時：平成26年12月6日(土) 13:15 ~ 16:30

会場：東京大学弥生キャンパス・中島董一郎記念ホール

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内フードサイエンス棟2階
最寄り駅：東京メロ 南北線「東大前駅」／東京メロ 千代田線「根津駅」

事前登録：

席に限りがありますので、ご来聴の際は出来るだけ事前登録をお願いいたします。

- ◆ 宛先 offset14@ffpri.affrc.go.jp (電子メール)
- ◆ 締切 平成26年11月末日 (定員 100名)
- ◆ 記載事項 お名前、ご所属、連絡先の電子メール



お問い合わせ先：独立行政法人森林総合研究所 シンポジウム事務局

電子メール: offset14@ffpri.affrc.go.jp 電話: 029-829-8250 〒305-8687 茨城県つくば市松の里1

◆主催：独立行政法人森林総合研究所 ◆後援：林野庁・日本環境共生学会